

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

| | | | |
|--------------|--------------------------------------|--------|-------------|
| 団体名 | NPO 法人市民社会サポートやまがた | | |
| 事業名 | NPO 等の実態調査と事務力セミナー・NPO 検定による組織基盤強化事業 | | |
| 助成事業区分 | 協働助成事業一般型・重点課題部門 | | |
| 団体の 所在市町村 | 山形市 | 事業費 | 1,217,000 円 |
| | | うち助成金額 | 1,000,000 円 |
| 事業実施期間 | 令和5年6月10日～令和6年2月28日まで | | |

| | |
|-----------|--|
| 事業目的・実施内容 | <p>(事業目的)</p> <p>令和2年度内閣府調査でNPOが抱える課題は、「人材の確保や教育」が62%、「後継者の不足」43.8%、「収入源の多様化」が42.9%で、財政面や人材面で課題を抱えている法人が多いが、山形県での実態調査は、ここ数年実施されておらず、NPO支援施策もない。内閣府データによる県内のNPO法人財務状況では、債務超過の法人も少なくない。山形県の実状を知るためNPO法人及び地域課題解決の担い手についての具体的な聞き取りや実態調査が必要だ。また、適切な事務局運営を課題としている団体も多いことが相談業務からうかがえる。本事業では、調査と共に、NPO経営を支援する全国NPO事務支援カンファレンスのプログラムにより、団体運営に必要な事務局業務についてのセミナーと、セミナー終了後、NPOに必要な事務手続きの理解を問う日本で唯一の検定「NPO法人事務力検定」を行い、理解度や習熟度を高め、事務力の向上を目指す。正確な運営事務は、団体の信頼性を高め、ガバナンスの強化につながり、持続可能な組織運営の基盤となる。調査及び事業の報告会を行い、ステイクホルダーと共有し、今後の支援のあり方を検討し、民間非営利組織（NPO等）の支援につなげると共に、市民社会セクターが発展するための基盤整備を図る。</p> |
| | <p>(実施内容)</p> <p>1) 2023 年度 NPO 等の活動と課題・NPO が感じる地域の課題に関する調査</p> <p>①調査期間：令和5年6月15日～令和6年2月13日</p> <p>②対象：山形県内のNPO 法人、任意団体、一般社団法人非営利型</p> <p>③80団体に対し、訪問、Webシステム、NPO 事務力セミナー参加団体にヒアリングを行った。</p> <p>2) 調査報告会開催 ①日時 2024年2月22日(木)19:00-20:00 ZOOM ②参加者14名</p> <p>3) NPO事務力セミナー・NPO検定</p> <p>①村山会場 日時 2023年12月13日(金)10:00～17:15 場所 山形市男女共同参画センター 参加者20名</p> <p>②置賜会場 日時 2024年1月12日(金)10:00～17:15 場所 置賜総合文化センター 参加者12名</p> <p>①と②の講師 宇都宮まちづくり市民工房 土崎雄祐氏</p> <p>③庄内会場 日時 2024年1月19日(金)10:00～17:30 場所 文化館 なの花ホール研修室 参加者12名</p> <p>④最上会場 日時 2024年2月2日(金)10:00～17:30 場所 わくわく新庄 会議室 参加者8名</p> <p>③と④の講師 岡山NPOセンター加藤彰子さん 和歌山NPOセンター志場久起さん(zoom)</p> <p>4) 山形県における持続可能な組織運営のグット・プラクティス20の取材・執筆・作成</p> |



【NPO事務力セミナー村山会場】



【NPO事務力セミナー置賜会場】

事業の成果

ヒアリング調査は、目標の80団体に対し、80団体の調査を行い、現状を分析、課題の洗い出し・課題の分析により、報告書を作成した。報告書のアウトプットを行ったことで、今後、中間支援組織として取り組むべき活動を確認できた。報告会では、山形県内外で活動をしている参加者からの様々な意見や知見をもらい、今後、連携する活動についての目線合せができた。事務力セミナーは、参加者数の目標50名に対して52名の参加となり、参加者からは、「セミナーで学んだことを活かし事務業務の効率化が図られ、業務の効率の向上が期待できる」「法務に関する基本的な知識や情報を学べたことで、適切な事務処理ができる」「会計管理の知識や手法を習得し、効果的な会計管理、組織の健全な運営ができる」などの感想があり、参加者アンケートの結果は、9割が大変役に立った、役に立ったとの評価になった。グット・プラクティス20の取材では、活動が優れ、パートナーシップと協力を行っている20団体取材でき、ケーススタディ集をつくることができた。

今後の展望

昨今、市民の価値観やニーズの多様化、地域コミュニティの希薄化や社会的変化、課題の複雑化により、未来予測が難しいと言われている。市民社会サポートやまがたは、地域の多様な困りごとに向き合うNPO法人や地域で活動する人たちのため、立ちあげ支援、支える経営支援、つなげるための協働支援を今後も継続して行い、体制も充実させていく。また、組織マネジメント支援と共に、地域のニーズや課題に合わせた活動やプログラムを展開し、NPO法人や地域で活動する人たちが効果的に社会的課題に取り組むための支援や個別化、多様化に応える伴走支援も強化していく。活動する人たち、企業、行政が協働して力を出し合い、より良い地域づくりを進めていくためのコーディネーター機能も強化していきたい。



【NPO事務力セミナー庄内会場】



【NPO事務力セミナー最上会場】



【調査報告会開催】

団体概要

団体名

NPO法人市民社会サポートやまがた

代表者 代表理事 石山由美子

〒990-2402

山形県山形市小立三丁目 8-39-10

E-mail: shiminsapo@email.plala.or.jp

URL <https://www.sapoyama.com/>